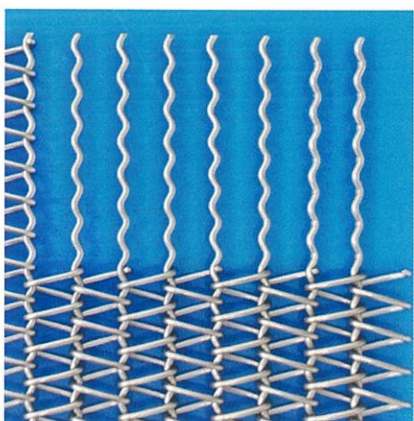
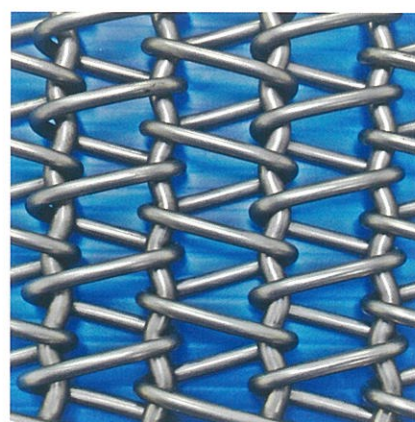
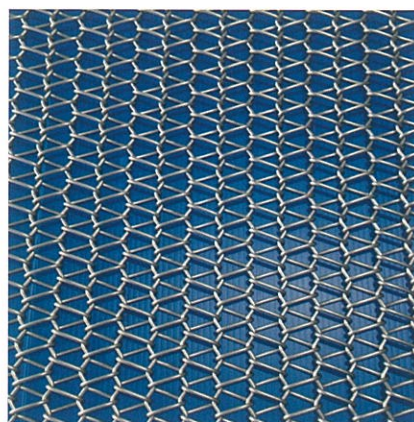


B_{type}

Bタイプ

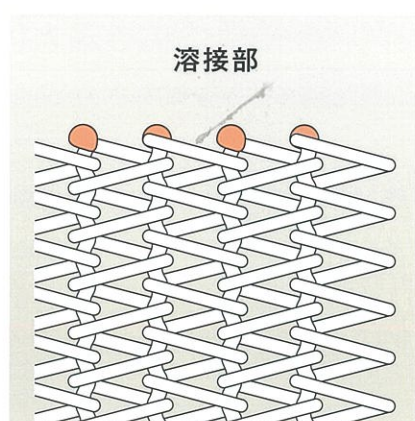
左右交互のラセンを波線で連結したベルト。
ベルト運行中の蛇行を軽減できます。
ねじれ・歪みといったベルトの変形を防ぎます。



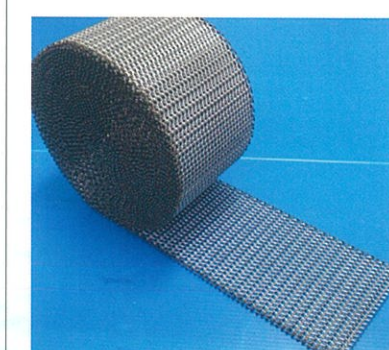
力骨が波線になっています。



出荷時の荷姿



溶接部



コンベアー用のベルトには、ドラム駆動とギア(スプロケット)駆動があり、力骨(波線)の深さを変えることで、ギアのピッチにはまるようにできます。

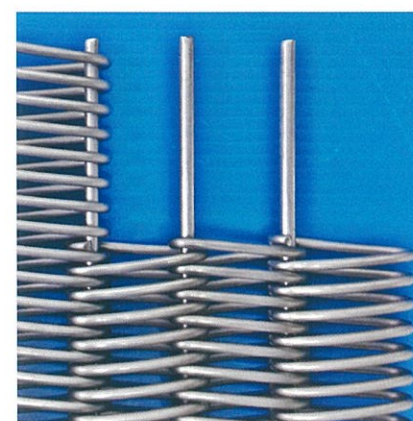
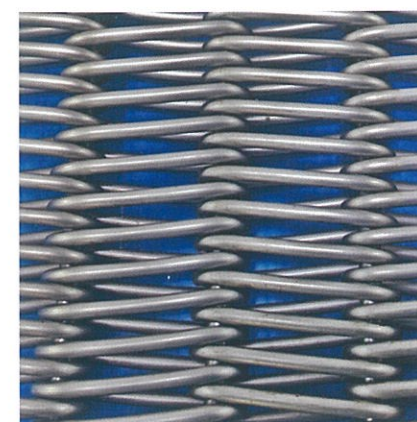
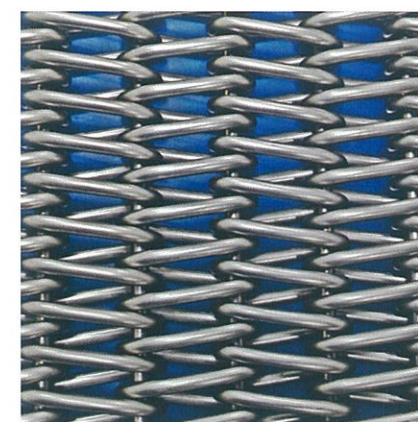
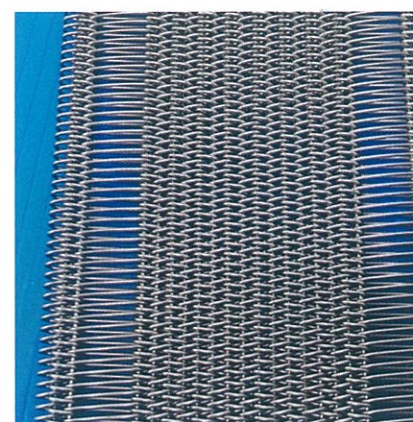
■生産実績(製品規格例) ※規格は一例です。規格は乗せる商品や使用する環境に合わせた受注生産を行います。

B 0.6 × P2.5 - 0.6 × P3	B 2.6 × P10 - 3.2 × P16
B 0.8 × P3.1 - 0.8 × P4.5	B 2.6 × P25 - 3.0 × P25
B 1.0 × P6 - 1.0 × P6.3	B 3.0 × P10 - 4.0 × P23
B 1.6 × P7 - 2.0 × P7.5	B 3.0 × P10 - 3.2 × P16
B 2.0 × P12 - 4.0 × P19	B 3.2 × P25 - 3.2 × P25
B 2.3 × P17 - 2.3 × P20	B 4.0 × P20 - 5.0 × P31
B 2.6 × P17 - 2.6 × P20	B 5.0 × P18 - 5.0 × P27

G_{type}

Gタイプ

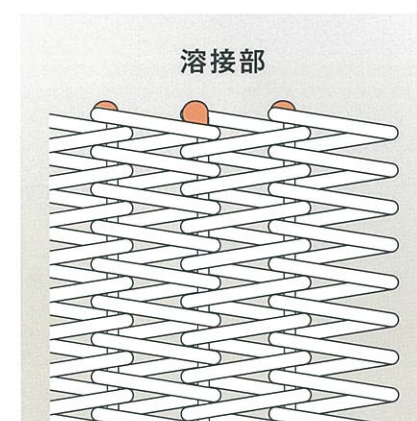
左右交互のラセンを直線で連結したベルト。
ラセンピッチを小さくすることで、商品搬送中の損傷が最小限に抑えられます。
力骨(直線)を波線で連結するよりも太い線径を使用することができ、強度を上げることができます。



力骨が直線になっています。

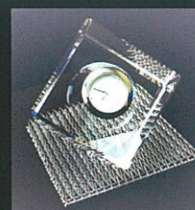


出荷時の荷姿



溶接部

装飾用



メッシュベルトの目合いは規則的に並んでいるため、金属の光沢と相まって視覚的にも美しく、現在では装飾用としてインテリア(壁に掛ける、巻きつける、カーテン状にたるませるなど)にも使用されています。指定された幅、長さ、目合いをB、G、S、Hタイプで製作することができます。

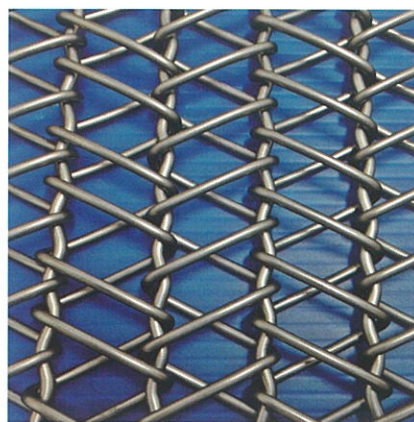
■生産実績(製品規格例) ※規格は一例です。規格は乗せる商品や使用する環境に合わせた受注生産を行います。

G 0.8 × P2 - 1.0 × P3	G 2.0 × P5.5 - 2.3 × P9.7
G 0.9 × P2.4 - 1.0 × P5.7	G 2.6 × P6 - 3.0 × P14.2
G 1.2 × P3 - 1.6 × P6.4	G 3.0 × P6.8 - 4.0 × P17
G 1.4 × P3.2 - 1.6 × P7	G 3.2 × P7 - 4.0 × P31
G 1.6 × P3.7 - 2.0 × P8	G 3.2 × P7.5 - 5.0 × P30
G 1.8 × P4 - 1.8 × P12.7	G 4.0 × P8.5 - 5.0 × P31
G 2.0 × P5 - 2.6 × P8	G 4.0 × P10 - 6.0 × P50

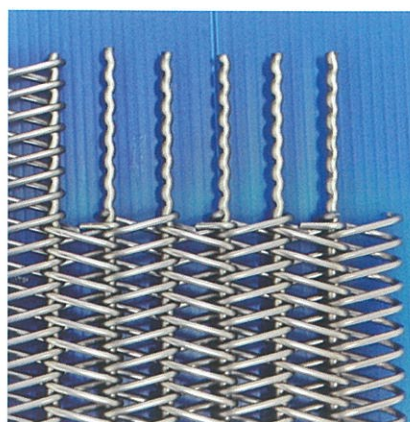
D_{type}

Dタイプ

B・Gタイプに似ていますが、ラセンを二重に編み込み強度を上げています。高温での使用に向いています。波線で連結の場合、DB-1とDB-4の二種類があり、DB-1の場合、左右どちらかのラセン端部を結合溶接。DB-4の場合、左右共結合溶接（溶接部が一個所増えるので強度も上がる）。直線で連結の場合、DG-1、DG-4の名称になります。



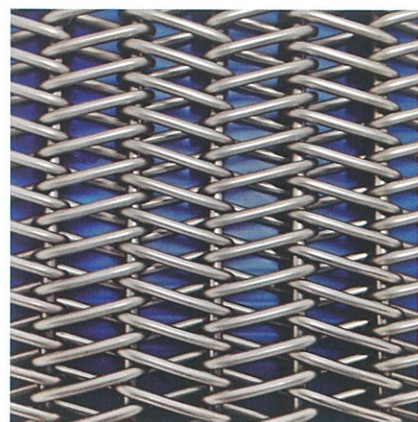
DBタイプ



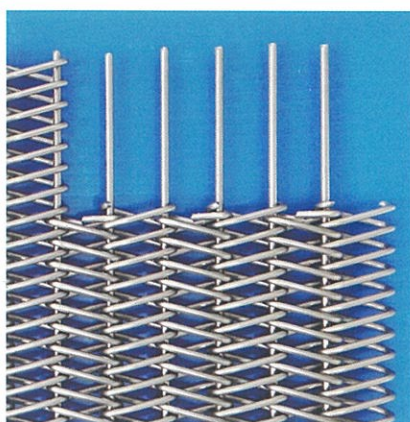
力骨が波線になっています。

■生産実績（製品規格例） ※規格は一例です。規格は乗せる商品や使用する環境に合わせた受注生産を行います。

DB 0.8 × P2.5 - 0.8 × P 5	DB 2.6 × P7.2 - 3.0 × P15.5
DB 1.2 × P 4 - 1.6 × P 9	DB 3.2 × P 9 - 4.5 × P24.5
DB 1.8 × P 5 - 2.0 × P9.4	DB 3.2 × P8.5 - 3.2 × P19
DB 2.0 × P9.5 - 2.3 × P14	DB 4.0 × P12 - 5.0 × P37



DGタイプ



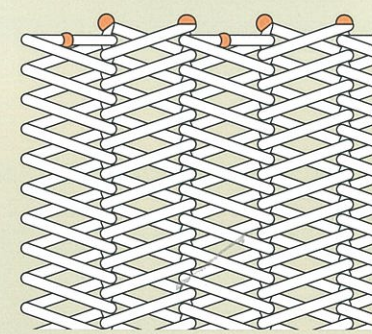
力骨が直線になっています。

■生産実績（製品規格例） ※規格は一例です。規格は乗せる商品や使用する環境に合わせた受注生産を行います。

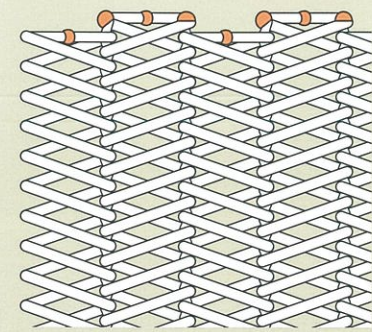
DG 1.0 × P2.5 - 1.0 × P7.3	DG 3.0 × P7.4 - 4.0 × P18
DG 1.0 × P2.8 - 1.8 × P4.5	DG 3.2 × P9.5 - 4.5 × P22
DG 1.6 × P 5 - 2.0 × P 8	DG 3.5 × P8.5 - 5.0 × P30
DG 2.6 × P6.4 - 3.2 × P22.2	DG 4.0 × P12 - 5.0 × P26.5



DB-1 DG-1 溶接部



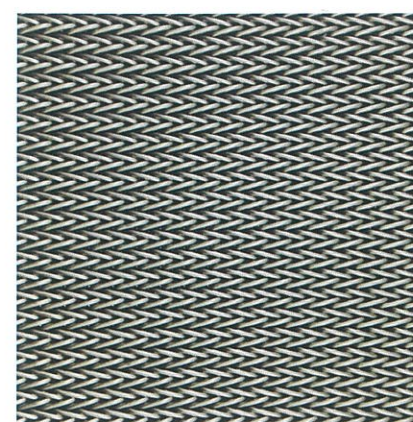
DB-4 DG-4 溶接部



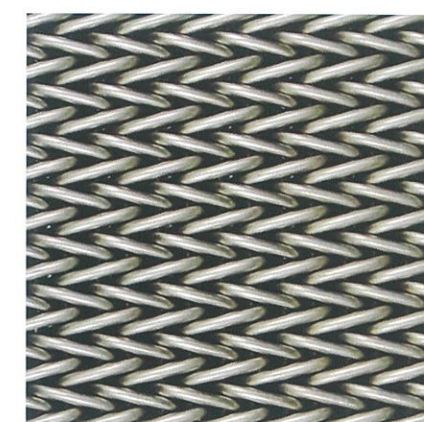
H_{type}

Hタイプ

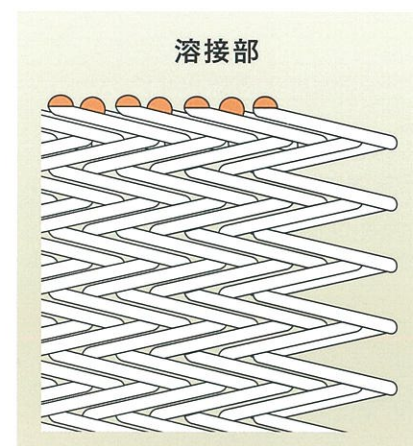
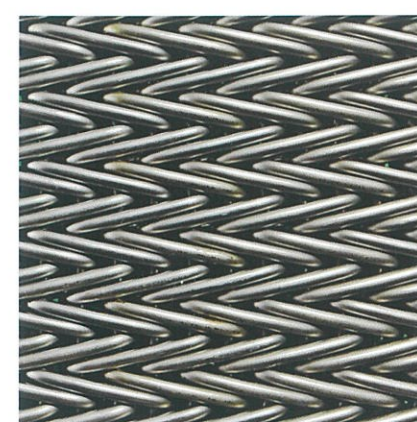
ラセンを詰め合わせ、一本のラセンに3～4本の直線を通したベルト。最小の目合い、滑らかなベルト面は小さな部品などの搬送や焼き入れ、焼き戻しに適しています。粗目タイプは、目合いを若干粗くすることで、水落としなどに最適です。また、重量を軽減することもできます。



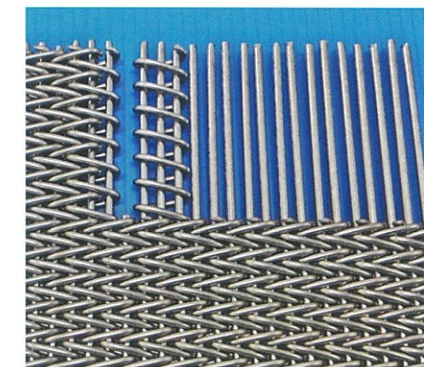
H3Aタイプ



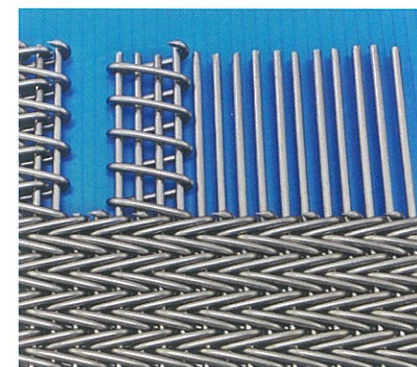
H4Aタイプ



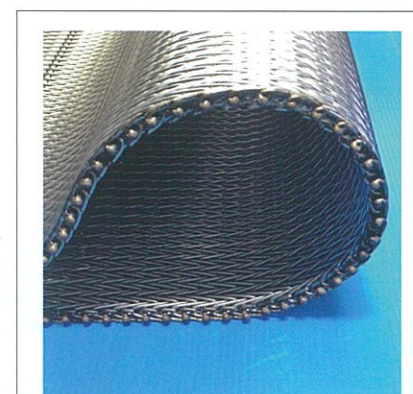
溶接部



H3A → ラセン一本に対して直線が3本組み込まれています。



H4A → ラセン一本に対して直線が4本組み込まれています。



ドラム径に応じて、製造段階でベルトの曲がり具合を調整することができます。

■ラセンに対する力骨の選定基準 (mm)

ラセンの線径	力骨の線径	ラセンの線径	力骨の線径
0.8	1.0	1.8	2.3
0.8	1.2	2.0	2.0
1.0	1.0	2.0	2.3
1.0	1.2	2.0	2.6
1.2	1.4	2.3	2.3
1.2	1.6	2.3	2.6
1.6	1.6	2.6	3.2
1.6	2.0	3.0	3.0
1.8	2.0	3.0	4.0

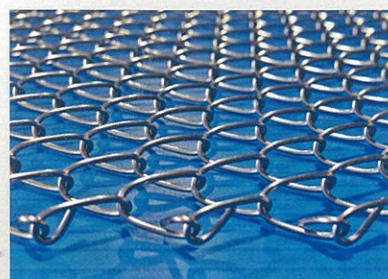
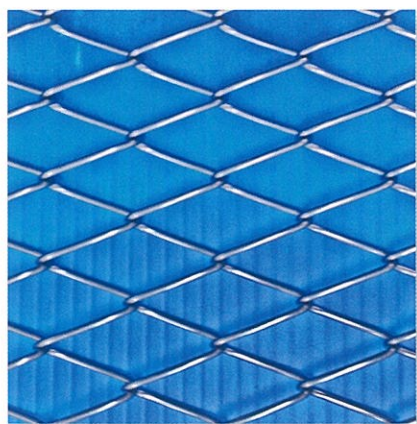


出荷時の荷姿

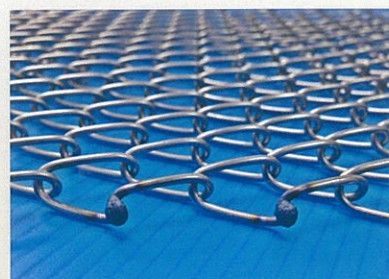
S_{type}

Sタイプ

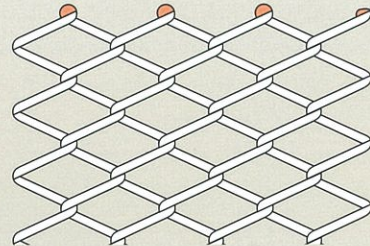
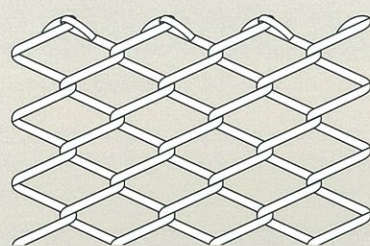
同一方向のラセンだけで構成されたベルト。
汎用性が高くシンプルで軽量なつくりなので、チェーン取付加工などにも最適です。



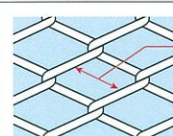
ナックル仕上げ



溶接仕上げ



左右のSタイプを等間隔(300mm等)毎にクリンプや直線でつないでいき、蛇行を軽減することができます。

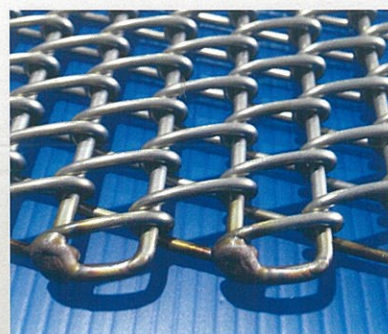
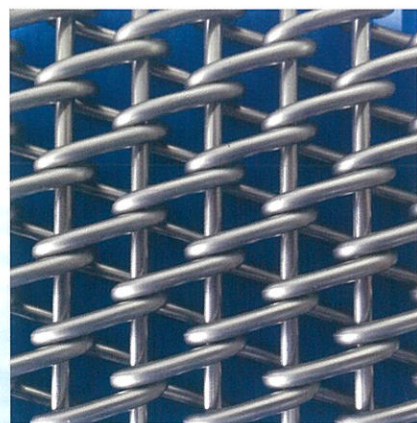


Sタイプの寸法になります。
例) 10mm目など

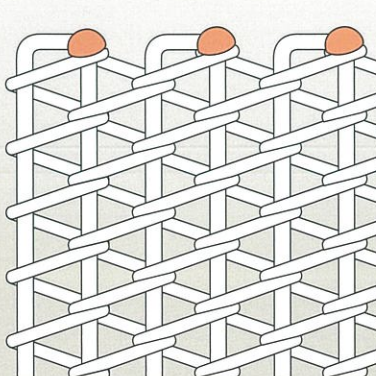
R-R_{type}

R-Rタイプ

同一方向のラセンの組み合わせで織られたベルト。
ラセン中央織り合わせ部に直線を通して強度を上げています。
伸びや幅の縮みを抑え抗張力が最も強いタイプです。
また、Sタイプと同様に左右でつないでいき、蛇行を軽減することができます。



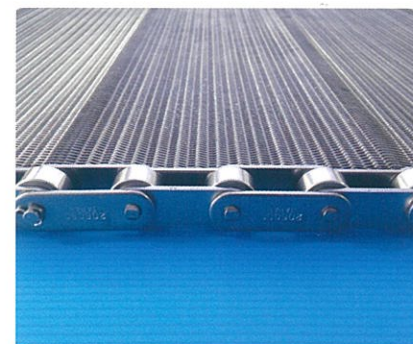
溶接部



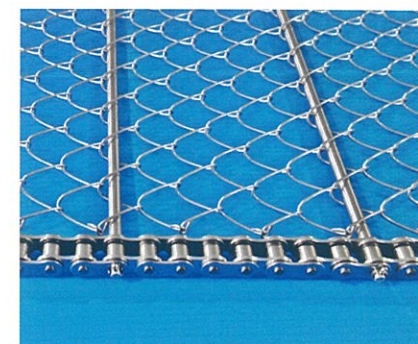
Chain Installation processing

チェーン取付加工

専用スプロケットに応じたチェーンをベルトに組み込みます。
用途により仕様は変化します。



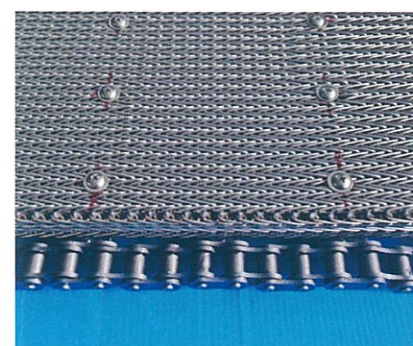
B type RF2050Rチェーン
4リンク毎丸バーネット組み込み



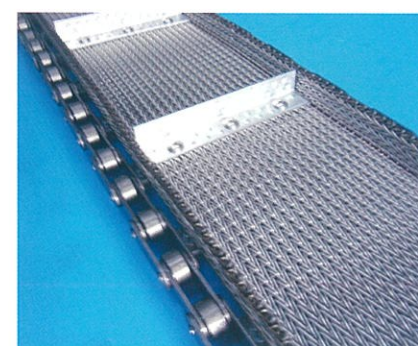
S type ナックルRS40チェーン
8リンク毎丸バーネット組み込み



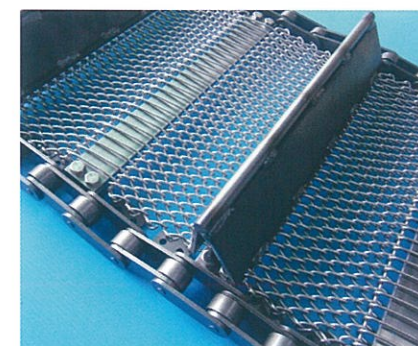
B type RS60チェーン
4リンク毎丸バーネット組み込み



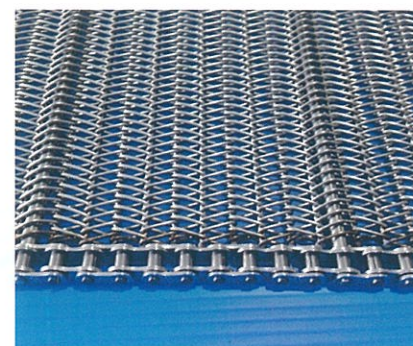
H4A耳立て RS60チェーン
4リンク毎アタッチメント付フラットバー
8リンク毎ビス止め



H4A耳立て RF2080Rチェーン
2リンク毎アタッチメント付フラットバー
6リンク毎ストッパー止め

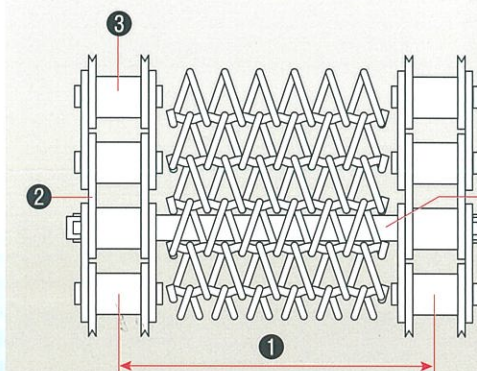


S typeナックル RF2080Rチェーン
3リンク毎アタッチメント付フラットバー
6リンク毎ストッパー組み込み



DB type RS35チェーン
10リンク毎丸バーネット組み込み

■チェーン取付加工には、下記の①～⑥の情報がが必要です。



- ① チェーン芯々
- ② チェーンの型番
- ③ ローラ形式
(RローラかSローラのいずれか)
- ④ 丸バータイプか
アタッチメントタイプのいずれか
- ⑤ 何リンク毎に
丸バーやアタッチメントが入るか
- ⑥ ストッパーの有無

Press Working

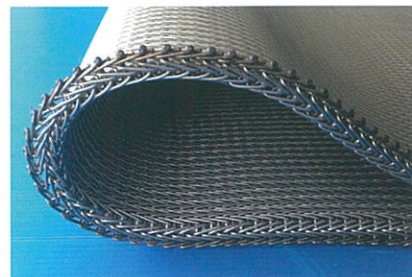
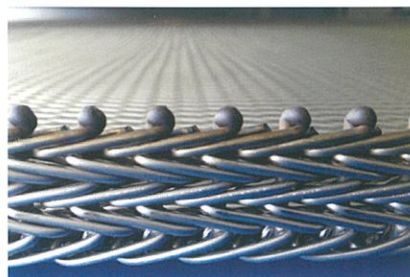
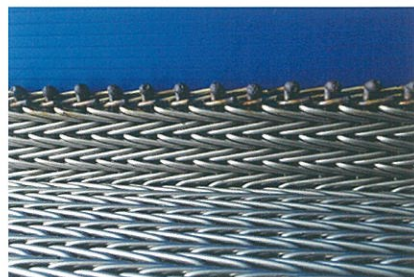
プレス加工

搬送物のこぼれ防止のため、ラセンの両サイドをプレス加工し、ガードをつくります。B・G・D・H4Aタイプにプレス加工が可能です。

注) 取り付けるラインの構造などで耳立て部分が駆動ライン上で干渉する恐れがありますので、耳立て部分の高さの選定には注意が必要です。

■ H4A プレス加工

小さな部品などのこぼれ防止に対応。H4Aの場合、ラセン密度が濃くなるため、ドラムの大きさによって、ラセンピッチ、力骨ピッチの調整が必要になります。

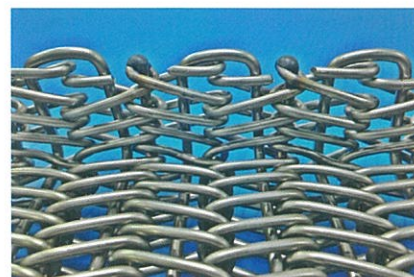


■ 耳立て プレス加工

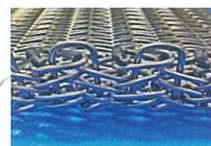
線径を自由に選定でき、大小にかかわらずプレス加工することにより、不安定な品物でも、搬送が可能です。



Bタイプ



Dタイプ

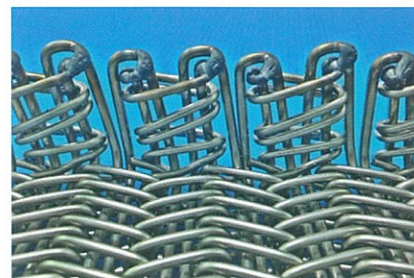


■ 逆反りプレス加工

耳立て部分に隙間をつくりS字で回る場合に有効です。



Bタイプ



Dタイプ



逆に巻いた状態



製品が大きくなると耳立て部分への負担が大きくなり破損する恐れがあるため、プレス加工を施した製品は2m(以内)単位での分割納品になります。

※寸法、重量や取付け条件などを考慮し、必要に応じてあらゆる編成が可能です。

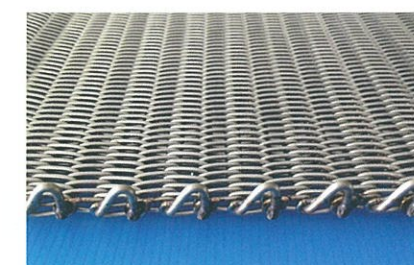
Special Processing

特殊加工

両サイドは溶接仕上げだけでなく、強度の向上の目的のため、様々な加工が可能です。掲載している加工は一例ですので、必要に応じ、ご提案させて頂くことも可能です。

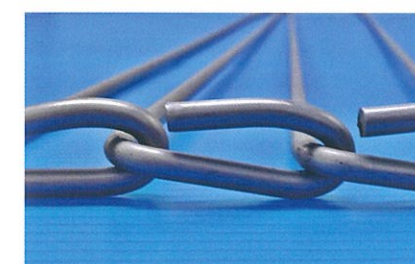
■ フランジ加工

折り曲げ加工した直線でラセンを組み合わせ、両サイドにこぼれ防止の壁をつくります。



■ 引っ掛け加工

折り曲げ加工した直線やクリンプでラセンを組み合わせ、順番に引っ掛けていきます。溶接止めより両サイドの強度を上げるのに有効です。



■ ストッパー加工

メッシュベルトのピッチに合うラセンを立てて組み込み、ストッパーをつくります。大きな部品を使わないので軽量化を計れます。搬送物の選り分けやラインの昇降時に有効です。



■ レーコン式



両サイドから直線を通すことにより、ラセンの隙間からこぼれを防止します。Hタイプより重量を軽減することができます。

■ 折り曲げ加工



使用過程で負荷が大きく、溶接部に割れが生じる場合、折り曲げ加工にすることができます。